

祝 辞

本日は、平成25年度愛媛県高等学校長協会の総会の開催、誠におめでとうございます。心からお喜びを申し上げます。

皆様方には、日頃から、家庭や地域と連携しながら、地域に愛され、信頼される学校づくりに努めるなど、社会総がかりで取り組む教育を積極的に推進していただいておりますことに深く感謝いたします。また、国・公・私立高校ともに、文武両面で立派な活躍をしておられますのも、皆様方の御尽力によるものであり、心から敬意を表します。

さて、今年度から、知・徳・体のバランスのとれた「生きる力」の育成を目指した、高等学校及び特別支援学校の新学習指導要領が全面実施されています。

国におきましては、教育の再生を国の最重要課題と位置付け、子どもたちが世界トップレベルの学力と規範意識を身に付ける機会を保障することを目標に、地方教育行政の在り方をはじめ教育の在り方について議論がなされているところであります。

こうした中で、県教育委員会では、子どもたちの「生きる力」を育むため、確かな学力・豊かな心・健やかな体を育てる教育を推進するほか、安全・安心な教育環境の整備、えひめ国体を見据えた競技力の向上など、10項目の基本方針を定めるとともに、道徳教育の充実やいじめ対策の強化、県立学校の耐震整備の促進等を図る重点施策を掲げて、本県教育の一層の充実に取り組みたいと考えております。

中国の古典『書経』の中に「慮（おもんばか）らずんば胡（なん）ぞ獲（え）ん。為（な）さずんば胡（なん）ぞ成らん」という教えがあります。これは、何事も、思慮をめぐらさなければよい結果は得られない、進んで実行しなければ成功しない、という意味でございます。

いじめの防止や体罰の根絶、教職員の資質の向上など、様々な教育課題が山積している今こそ、皆様方には、熟慮と気概を持って、リーダーシップを発揮され、学校の特色を生かした創意工夫を行い、魅力ある学校づくりを進めて、未来を拓く豊かで多様な「人財」を育てていただきますことを期待いたしております。

4月1日の新規採用教職員辞令交付式では、新規採用教職員の皆さんに、次の四つのお願いをしております。

- ① 挨拶をすること
- ② 現状に満足せず常に改革をすること
- ③ 失敗を隠さないこと
- ④ 心身の健康に気を付けること

校長先生方におかれましては、日頃から、これらのことを踏まえた学校経営について配慮いただくようお願いいたします。

終わりに、本総会の御盛会並びに当協会のますますの御発展と御参会の皆様方の御活躍を祈念いたしまして、お祝いの言葉といたします。